

令和 6 年度 学校関係者評価及び次年度以降への改善策

項 目	評 価	次年度に向けた改善策
1 生徒指導について	・携帯電話の預かり指導を見直してもよいのでは。 ・「人間力の向上なくして競技力の向上なし」人間力を高める指導をお願いしたい。 ・小山南高校の制服の評判はよい。さらに着こなし等、ルールを守るように指導をお願いしたい。 ・トイレが汚いという声がある。トイレの使い方をしっかり指導してほしい。学校の物を大切に公共心を育ててほしい。	・来年度検討したい。 ・日々の生徒指導や学習指導の中で、自己有用感を高める指導を意識していく。 ・生徒の意識が変わるよう、粘り強く指導していく。生徒に行ったアンケート結果から、8割の生徒は意識して守っている。意識の拡大を図りたい。 ・毎日の清掃をしっかり行うよう指導する。
2 学習指導について	・授業に緊張感がない場面も見られる。更なる授業の工夫をお願いしたい。	・学習指導部を中心に、3観点を意識した授業改善に努める。
3 特別活動について	・生徒が元気になる活動が必要。行事は減らさないでほしい。 ・多くの部活動の結果が常に県ベスト8以上をキープできれば、スポーツ科に生徒が集まるのではないかな。 ・スポーツ科の生徒の活動内容（地域スポーツクラブ等（スキー、空手、水泳、飛び込みなど）で活動している生徒がいることなど）や魅力をもっと周知する必要がある。	・行事を生徒にとって意味あるものにしていきたい。また、生徒が主体的に活動ができるよう指導していく。 ・生徒と共にしっかり目標設定をして、努力を続けていく。 ・中学校訪問の時期を6月、7月に設定する等、周知の工夫をする。
4 学校評価について	・評価アンケートの結果で、満足度が低い項目について、生徒に意見を聞く機会を持ってはどうか。本校に入学してよかったという生徒保護者を8割にあげる努力をお願いしたい。	・学期ごとに各クラスで担任との面談を実施している。今後は特に満足度が低い項目について、生徒から意見を聞くようにしたい。また、アンケートの各項目に意見を記入する欄を追加することを検討したい。